

△産業宣教/金土日時代のやぐら 45 福音刻印(創 3:15)	△RT と TCK 伝道学/三つの庭のモデル 45 レムナントの刻印(創 37:1-11)	△核心 福音の根と体質(創 3:15)
<p>重職者産業人が最も重要なしなければならないことと信仰生活を長くしているのにしばしば揺れる理由を必ず確認しなければならない。</p> <p>□序論_福音で人生の答えが出ていないから、多くの試み、葛藤、問題にあうようになる。</p> <ol style="list-style-type: none"> サタンはただキリストを恐れる。これにならなければ、続けて攻撃する。多くの試み、葛藤、問題がきて、恐ろしいことが起こり、 反キリストの役割をするようになる。 礼拝のとき答えが出てきたことを祈りで刻印させなければならない。一斉に声を出す祈り。すると、確定して 6 日の間つながる。すると、核心のときメッセージを受ければ、とても異なることを知るようになる。特別集会では、みことばが繰り返されて少しずつ出て行っていることを知るようになる。受けた答えを祈りの手帳に記録しておいて、どうなるのか、これからを見なさい。 <p>「福音(キリスト)刻印」</p> <p>脳、たましい、御座に刻印される。産業人重職者は 300%の答えを受けてこそ教会を生かすことができる。</p> <p>□本論_産業人(奇跡)</p> <ol style="list-style-type: none"> 創 22:1-23 「神様がアブラハムを試練にあわせられた」イサクをいけにえとしてに献げなさいと言われたのだ。献げようとしたとき、神様が雄羊を備えておられた。私たちの死の代わりに雄羊を。それが原罪だ。福音が完全に刻印されたのだ。そのときから、イサクに 100 倍、泉の根源、さらに広い土地とレホボテの祝福が与えられた。 出 2:1-10 福音が刻印されたヨケベデが王宮にモーセを送った。 3:18 羊の血を塗った日、エジプトを倒して、イスラエルを解放させた。 ヨシ 2:1-16 ラハブが「うわさだけ聞いても」主がまことの神様だということを告白した。ラハブはイスラエルの地に行って結婚して子孫を産んだが、その子孫の中からダビデが出てきた。 I サム 7:9-10 「すべての民はミツバに集まりなさい」血のいけにえを献げた。ペリシテが崩れた。 イザ 7:14 バビロンに捕虜になって行ってしまった。そのとき与えられたみことばだ。 マタ 16:16 ペテロがこの告白したとき、イエス様がすべての祝福をみな語られた。 ロマ 1:16-17 ハバクク預言者が話した「正しい人(義人)は信仰によって生きる」これをパウロが引用して、ルターが引用した。完全に世界をひっくり返した。 <p>□結論_福音を知っていることと刻印されたことは違う。 パウロ、そのチーム(ロマ 16:20) パウロはダマスコでキリストに会って、答えが出た。それゆえ、サタンがひざまずいてしまったのだ。</p>	<p>□序論_レムナントのときに刻印されればどんなことが起こるのか</p> <ol style="list-style-type: none"> 過去は傷にならずに土台になる。 今日はすべて道になる。 明日は永遠のこととして現れる。 <p>□本論_レムナントは今が機会 今、答えがなくても大丈夫だ。今は準備する時で答えを受ける時ではない。300%準備すれば無条件に勝利する。レムナントは世界福音化の祝福が残っている。</p> <ol style="list-style-type: none"> 創 37:1-11 兄たちは食べること、着ることのほかに分からなかつたが、ヨセフはレムナントのとき、世界福音化という契約が刻印された。このときから、すべてが道になった。 出 2:1-10 モーセが幼いとき、母親から受けた契約(福音)が刻印されたのだ。幼いときに違うことが刻印されれば、普通の問題が来るのでない。ほとんどサタンの戦略 12 が刻印される。 <p>△散らされた弟子たち/7・7・7 のモデル 45 暗闇の勢力が恐れること(使 4:1-12)</p> <p>1, 3, 8 暗闇の勢力が最も怖がる単語、暗闇の勢力が最も恐れること、「キリスト、神の国、ただ聖霊」だ。そうすれば、完全にぶるぶる震える。</p>	<p>年末ぐらいになれば新年のために刻印、根、体質変える集中をしなければならない。</p> <p>□序論_刻印運動(ただ) -ただ福音、みことば、聖霊によってだけ変えることができる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 40 日- 7 やぐら、7 旅程、7 道しるべを味わう祈祷会 以前の集い-使 1:14(ミッションを握ってひたすら祈り) 集い-礼拝 使 2:1-4(三つの祭りを味わう) 使 2:17-18 未来が見える時まで継続しなさい。 使 2:42 礼拝が生かされる。 使 2:43-45 光の経済回復(献金-祈ってすべき) 使 2:46-47 現場にみことばは成就 定刻祈りが持続する。 1)使 3:1 午後三時の祈りの時間に 2)使 16:11 祈り場に行くとき 3)使 16:19-40 監獄で祈って賛美して礼拝したパウロ 常時 24、25、永遠 味わう祈り-祈り完成 1)エペ 6:18 聖霊にあっていつも祈り 2) I テサ 5:17 絶えず祈り 朝-すべての力を回復 昼-祈りで確認 夜-答えを見つける <p>△二つのいのち綱(祈りと呼吸)を手放してはならない→根源的な癒やし、根源的な力、根源的な使命</p> <p>□本論_刻印されたことで根、体質になる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 使 11:1-18 ユダヤ人思想→使 11:19-30 これをひっくり返したアンティオキア教会 ガラ 2:10-19 ユダヤ人の律法強調→ガラ 2:20 私はキリストとともに十字架で死んで、私の中にキリストが生きておられること、その事実を信じる信仰の中で生きている マタ 12:26-30 家を建てたサタン→マタ 13:1-58 天の御国と福音(からし種、パン種、宝の畑) ヨハ 16:11-14 世を支配する者サタン→油注がれた者(私たちはキリストの大天使) II コリ 4:4-5 世の神サタン→II コリ 4:7-8 土の器のような私の中に聖霊がおられるので滅びない。 II コリ 10:4-5 サタン、固執がやぐら→II コリ 12:1-10 深い祈りの中に入りなさい <p>□結論_確信すること</p> <ol style="list-style-type: none"> II コリ 5:17 新しい被造物(再創造) I コリ 3:16 聖霊が私たちの中にいらっしゃる神様の宮 ガラ 2:20 私の中にキリストがおられる エペ 6:10-20 武装してサタンに勝ちなさい。 ピリ 3:8-21 御座が背景、万物を服従させる御名 <p>作品-7・7・7 祈りを続けて作品を作りなさい。 △牧師は 12 地域を生かしなさい。だれに任せるとか、その基準が 24 だ。</p>

△区域メッセージ第 51 週 金土日時代 300% 24・25・永遠 システム(使 1:3)	△聖日 1 部 救いは神様の選択(エペ 1:1-14)	△聖日 2 部/237 宣教委員会献身礼拝 信仰は神様の賜物(エペ 2:1-8)
<p>△レムナントは学業するためには、長老様、勧士様は健康のために一週間に一回は休んで集中しなければならない。それを金土日時代と言う。世界福音化しなければならないから、私たちの目標は無条件 300%だ。100%すればやっと食べて暮らせて、200%してこそほかの人を助けることができ、300%してこそ宣教することができる。方法は 24、25、永遠だ。</p> <p>□序論_金土日時代の根拠</p> <ol style="list-style-type: none"> 安息日-ユダヤ人が安息日をとても重要な日見た。その日が金曜日だ。 40 日-イエス様はオリーブ山に呼んで 40 日集中された。 主日-初代教会はイエス様が復活されたその日を守った。ヨハ 20:1 に「週の初めの日」主日だ。それゆえ、私たちは主日を守る。 <p>□本論_何をしなければならないのか</p> <ol style="list-style-type: none"> 運命を変える癒やし <ol style="list-style-type: none"> サタンのやぐら 12 霊的癒やし 私と家系、家庭の多くの文化が癒やされ始める。 理由- 40 日 <ol style="list-style-type: none"> タラント-みことばの力、キリスト、三つの祭り、礼拝が何か分かれれば、ただ、唯一性、再創造がついてくる。 300%-すべてを受容、超越、答えを与えるのだ。 24、25、永遠のシステムが作られる。 三つの庭 <ol style="list-style-type: none"> 過去を土台にしなければ障害物になる。 今日が未来になる。今、考えていること、握った契約が未来だ。 未来が作品になる。 <p>△三つの庭に来た人々が過去を完全に土台にすれば一生の答えに変わる。すると今日が未来になり、未来は答え、作品として出てくる。</p> <p>□結論_次世代</p> <ol style="list-style-type: none"> 使 17:1 キリストとは、三位一体の神様に行く道だ。 サタンの頭を踏み碎いたまことの王、すべての罪、わざわいを止めるまことの祭司、神様に行く道を開かれたまことの預言者がキリストだ。このキリストは永遠の前からおられ、人となって来られた受肉されたキリスト、今もその御名で祈れば暗闇が碎かれる復活されたキリスト、私たちの未来と永遠のことの責任を負われる再臨の主、さばき主キリストを教えるのだ。 使 18:4 礼拝が何かを教えなければならない。 礼拝時間にみことばを聞く中でその流れの中にある答えを見つけなければならない。すると、その答えが私とのものすごい関係、刻印されるように祈れば答えが確定する。 使 19:8 祈りが何か教えなければならない。 御座を動かして神の国が臨むようにすることが祈りだ。神の国のことがあり立つことが祈りの答えだ。 <p>△本当に大路は三つの庭、金土日時代、黙想時代だ。</p>	<p>△序論</p> <ol style="list-style-type: none"> 福音(救い)と救われた者の祝福が何かよく分からないゆえに来ること <ol style="list-style-type: none"> 強大国なのにわざわいと精神疾患者が多い。 信徒が聖書にある答えを受けられずにいる。 教会が伝道できなくて未自立教会が多い。 パウロの告白 <ol style="list-style-type: none"> 救いは奇跡で、救われた者の祝福はものすごいこと これを知るようになれば、私と信徒を見る目が変わる。とても貴重な人々で、奇跡だ。 とても感謝して「ほめたたえられますように!」と告白したパウロの心に戻らなければならない。 <p>△ほめたたえられますように。天上有るすべての靈的祝福を私たちにくださって、世界の基が据えられる前からキリストにあって私たちを選ばれた。そのみこころの良しとするとろに従って、キリストによってご自分の子になるようにされた。それは、その恵みの栄光がほめたたえられるためだと。その恵みの豊かさによって、その血による贖い、罪の赦しを受けた。時が満ちて経験のゆえに、天と地にあるすべてのものが一つに集められるのだ。そのみこころによって定められて、御国を受け継ぐ者となつた。聖靈で印を押された。御国を受け継ぐ保証になられた。</p> <p>□本論_何をほめたたえるのか</p> <ol style="list-style-type: none"> 私たちに真の運命を与えてくださり、完全に解放されたことをほめたたえる(3 節) <ol style="list-style-type: none"> 私たちをのろいとわざわいと暗闇から解放させてくださった神様を見たこと これを賛美したパウロに全世界を生かす神様の働きを与えられた。 全世界の多くのたましいが死んでいくが、関心もない。教会が祈りを始めて生かさなければならない。 私たちにまことの力を与えられたことをほめたたる(8 節) <ol style="list-style-type: none"> 全世界を生かせるように、その御名を私たちにくださった(エペ 3 章) 強大国、弱小国、宗教は世界を生かすことはできない。 それゆえ、精神病時代、中毒時代、自殺時代がきた。 私たちにまことの使命を与えられた神様をほめたたえる。 <ol style="list-style-type: none"> 教会を生かすことができる使命(エペ 4 章) 次世代生かすことができる力(エペ 5 章) サタン勝つができる力(エペ 6 章) -感謝の賛美をするとき、サタンが崩れる。 <p>□結論_回復すること</p> <ol style="list-style-type: none"> 感謝の回復-そのとき、癒やしが起こる。 賛美の回復-暗闇に完全に勝つ <ol style="list-style-type: none"> ダビデが賛美するとき、悪霊が離れた。 困難の中でパウロが賛美したとき奇跡が起こった。 ものすごい身分、権威が現れる。 サタンがひざまずく告白-「ただキリスト」という真の告白が起こるとき、暗闇が崩れる。 <p>△この救いの内容も分からなかった私を救ってくださった神様に対する賛美、感謝が回復するようにしてください。入っている暗闇が崩れますように。この祈りが始まらなければならない。</p>	<p>礼拝して祈るたびに三位一体の神様が靈で働かれる。御座の力、神の國が臨む。そのとき、神様は主の御使い、天の軍勢を派遣される。必ず暗闇が縛られる。</p> <p>キリストがくださったやぐら、旅程、道しるべ [1.3.8] で根源的力ができることが答えの基準だ。二つの綱を握っていなければならない。神様が願われる方向-目標に行くとき働く。神様が残された残りの者を見つけることに、すべての祝福を動員される。一か所に 1 人必ずいる。伝道する巡礼者、再生産できる、暗闇征服する征服者、神様があらかじめ送っておられた散らされた者、一つの地域を生かす見張り人、わざわい地帯を生かすためにほかの人に知られずに入る偵察人、もちろんの民のために旗を持って大路を造る人が備えられている。三つの庭、金土日、黙想時代が大路だ。</p> <p>□序論_エペ 6:12 サタンとの戦い</p> <ol style="list-style-type: none"> 支配(政治)を握って人を殺している。 力-力がある人がサタンに捕われ福音を防ぐのだ。 世の中の支配者-悪い不法を行って世の中を捕らえている人々 もちろんの悪霊-偶像崇拜する団体 <p>□本論_救い</p> <ol style="list-style-type: none"> 過去の問題解決(エペ 2:1) <ol style="list-style-type: none"> サタンの 12 戦略に陥っている。 背き、罪(原罪、自犯罪) 3 死んでいる状態 現在の問題解決(エペ 2:2) <ol style="list-style-type: none"> 空中の権威を持つ支配者の手から今解放されること 3 団体を通して多くの靈的問題が起こっている。 生まれながら御怒りを受ける子-ここから解放されるのが救い、これを教えるのが伝道 未来の問題解決(エペ 2:6) <ol style="list-style-type: none"> 地獄背景(御座)解説 私たちのたましいは永遠のこと 次世代にこの事実を伝達 <p>△本当に伝道、宣教を祈るなら、神様はこの祝福の力を総動員せられる。神様と方向が合わないから目標も合わないで答えがないのだ。</p> <p>□結論_決断</p> <ol style="list-style-type: none"> 私たちは救われることはできない。救われることができる条件も、力もない。それゆえ、キリストを与えてください。 救いは神様の恵み、信仰も神様のプレゼント 来るべきさまざまな世代に伝えなければならないので、この力を毎日味わいなさい。今この答えが来る時間だから、毎時間確認しなければならない。世界福音化するほど、成功しなければならない。毎事件 300% <p>△沼に落ちた人々が待っている。無条件に救い出さなければならない。救い出そうとすると、力がなければならない。レムナントはサミットタイムを持ちなさい。靈的な力を持って出て行きなさい(50 日)。青年たちは 300%準備して出て行きなさい。病んでいる者は根源的な癒やしをしなさい。根源的な力を受けて、根源的な使命を持って行きなさい。私たちの教会は 3 時代の大路を開きなさい。</p>